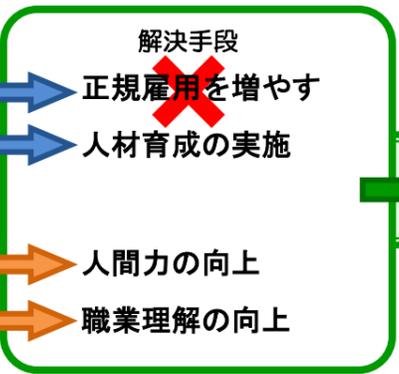
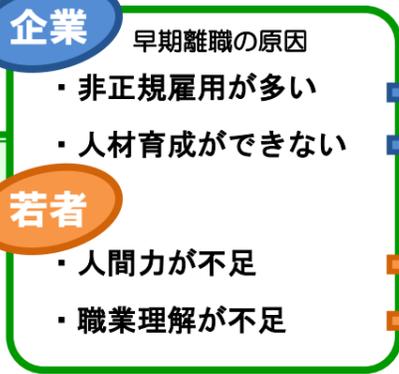


若者が元氣なくまもとづくり大作戦!

働きたい若者が働き続けられるために

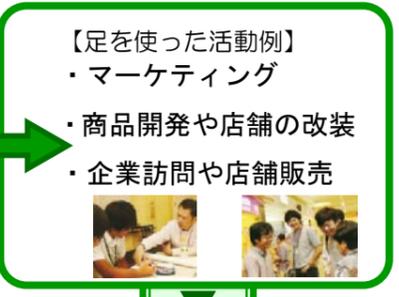
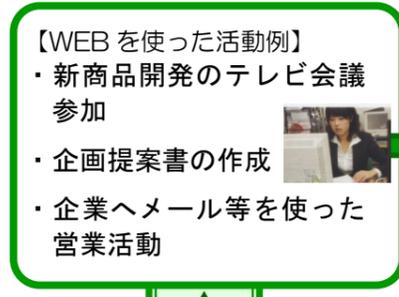
チーム熊本都市圏
島田 誠也 (御船町)
眞原賢一郎 (熊本市)
三池 史子 (熊本大)

ハローワーク、若者サポートステーション、人材派遣会社等へのヒアリング



研修の充実が必要

どんな研修が効果的?



●国の方針 (若者雇用戦略)
自ら職業人生を切り拓ける骨太な若者への育ちを社会全体で支援

●国の取り組み
長期的なインターンシップなどによる **社会と若者のマッチング**が必要

●県の取り組み①
・若年者緊急雇用創出事業
3か月間の研修・訓練
↓
3か月企業へ派遣
就職率: 73%

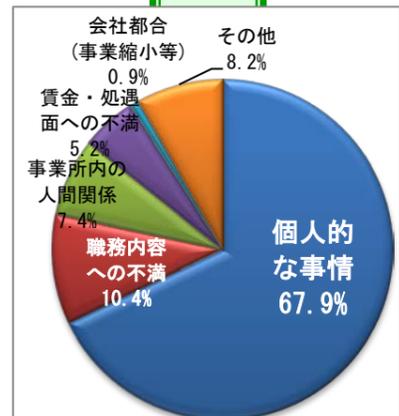
●県の取り組み②
・実践型インターンシップ
「**実践=仕事**」の中で人を育て、地域・企業の課題を解決

特長

- ・ 学生が仮社員として本気で取り組む
- ・ 企業と学生双方にメリットがある

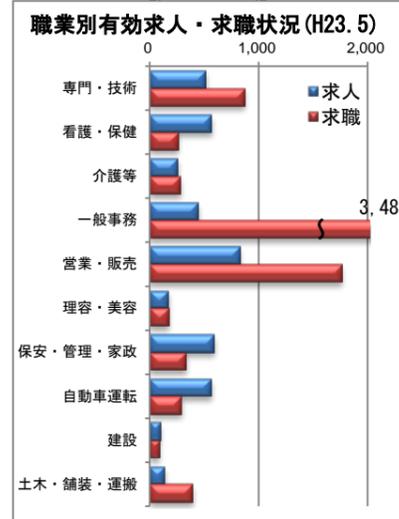
内定率: 100%

■若年者の離職理由



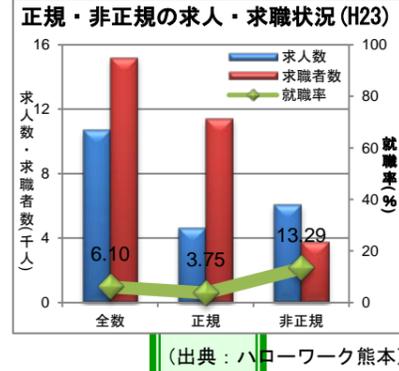
(出典: 熊本県労働条件等実態調査報告書)

■職種 mismatches



(出典: ハローワーク熊本)

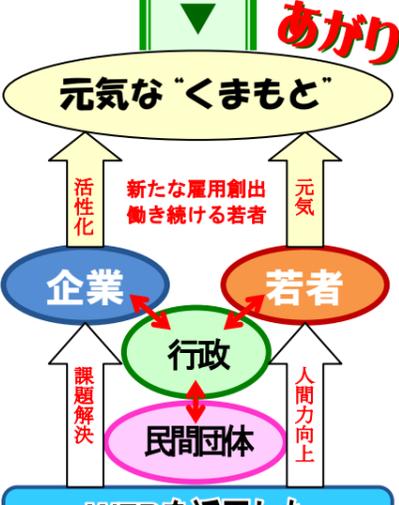
■雇用形態 mismatches



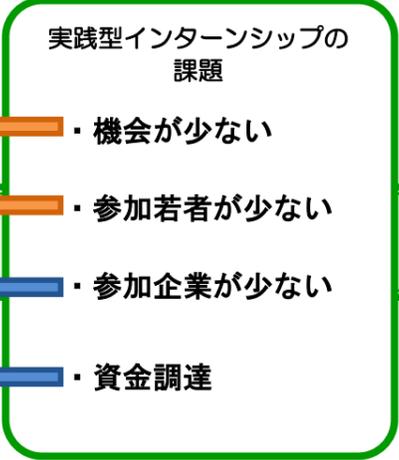
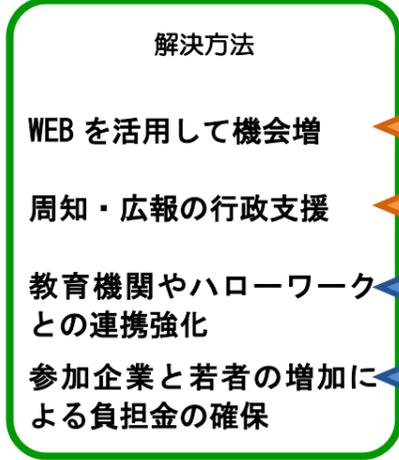
(出典: ハローワーク熊本)



どんな取り組みが必要?



WEBを活用したインターンシップシステム

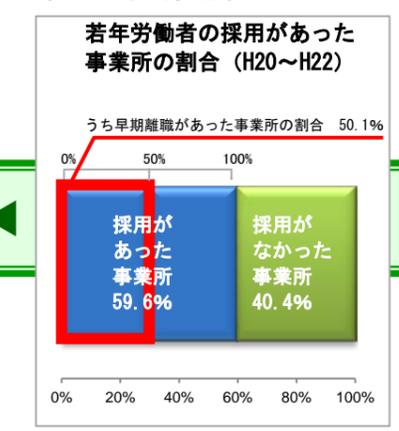


コストがかかり1回休み

若者の早期離職の原因は?

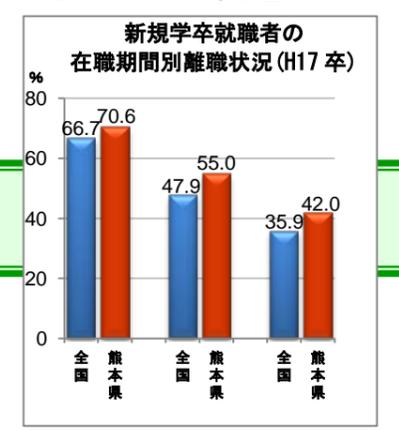
どうすれば若者が働き続けられるのか?

■高い早期離職率



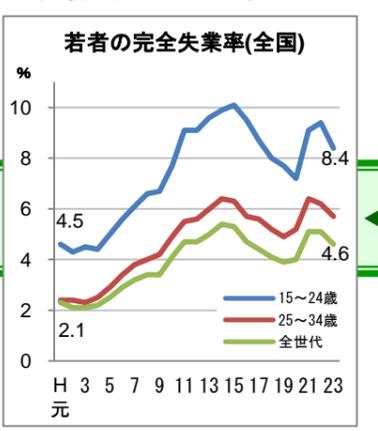
(出典: 熊本県労働条件等実態調査報告書)

■七・五・三問題



(出典: 厚生労働省職業安定局労働市場センター業務室)

■改善されない雇用状況



(出典: 総務省統計局「労働力調査」)

ふりだし



働けない若者の危機